

長寿書道クラブ

堀 力雄

このクラブは、高齢者を対象として、書を楽しみながら、愉快に過ごすことを目的にしています。

月一回、第一火曜日、午前九時〜十一時まで、「働く婦人の家」の一階会議室で、田淵千穂先生ご指導のもと、現在、六名が受講をしています。

数年前より、高橋訂先生のご指導で、十五名ほどが、受講していましたが、昨年二月に先生がお亡くなりになり、以後、クラブは休講となりました。

しばらくの間、講師の先生を探しておりましたが、「働く婦人の家」の館長様のお力添えで、田淵千穂先生を紹介していただき、昨年五月からクラブを再開し、現在、田淵先生のもとで、楽しく愉快に受講をしています。

残念ながら、クラブのPR不足で受講者が少なく、田淵千穂先生には大変申し訳なく思っています。

もう少し広範囲の高齢者に、「楽しさと生きがい」をPRし、少なくとも十名程度の仲間をつくりたいと思っています。

堅苦しく考えず、この長寿社会の中で、憩いのある学習場所として、気軽にご参加ください。

金刀比羅宮の文化に親しむ

志度支部 山本正子

去る十一月二十三日、秋も深くなりましたが、暖冬のせいでしょうか、紅葉はもう一つという一日、研修の機会を得ました。

県下一円からの研修で、さぬき市からも数名参加しました。

まず、琴平町公会堂で佐々木正夫先生のお話を聞き、周辺の歌碑（蕪村など）、金丸座の仕組み、年代などの説明があり、屋内、屋外での竹を使つての、草月流の雄大さを目にする事ができたのは、ラッキーでした。

東裏山道を通り、我々高齢者にやさしく案内され、表書院、奥書院の見学となり、目を見はるものの数々（鶴、虎、七賢、山水、富士の間）また、桜、萩、菖蒲、柳、牡丹など、四季折々の屏風や間障壁画など、二百年も昔の物とは想像しがたいものです。

円山応挙、狩野探幽、郵田丹陵などの作との勉強も出来ました。

続いて高橋由一館、宝物館と見学しました。中でも高橋由一館の中で「琴平山遠望」の絵に足が止まりました。多和文庫所屬とありました。さぬき市の多和文庫を見直しました。

台風の為さぬき市内の文化祭が中止になり私は研修の機会を得、幸せな一人となった事を感謝します。



新見（にいみ）視察

志度王将会 広瀬修市

平成十六年十二月七日（火）
晴れ、午前七時三十八分、わが「さぬき市文化協会」有志二十八名の視察団は、市役所を後にした。

将棋駒

安全運転A運転手若さと美声を誇るガイドのB子サン。ピツタリと四十枚の駒数がうれしかった。

大川

大内城↓大内郡 寒川城↓寒川郡
合併して大川郡。さぬき市と東かがわ市に発展的解消したが、由緒ある「大川」バスは健在。

同七時、長尾支所↓寒川：大川：津田支所七時二十五分発。そして市役所前、予定は四十分だったが臨機応変のハンドドルで三十八分発。

万国博

ところで昭和四十五年三月、大阪でアジア初の日本万国博覧会が開催。初日（十五日）の入場者は二十七万五千人で押すな押すな。

当時、大川郡志度町立の志度小学校（現さぬき市立）では、PTA研修部（部長 広瀬修市「志度町将棋同好会」会長）主催で研修・視察・勉強に上阪。

その帰路―教頭先生が遅刻。Tバス運転手「こんな事もある」と、フェリーの時間は余裕を持ってから大丈夫。

しかし、三十分、一時間：待てど暮らせど姿は見えず。

やがて一時間半？さすがの運ちゃんも「このままだと、船に乗れないぞ」と怒声。

とたんに同行の小学生軍団は一斉にワーツと泣き出した。

F教諭「私が残りますから、校長サンらはずきに発車を！」

校長「いや、教頭は（私にとつては）女房と同じ。私が残りますから！」

勝負手

広瀬団長「F先生、教頭サンは、神戸

港までのタクシー代ぐらいは残しているでしょうネ」。

集合場所近くまで教頭と同行していたF教諭は「それぐらいは持っているでしょう！」。

日はすでにトップリと暮れ、西に走る車光の上下がバスの猛スピードを表していた。

「おーい」。手を大きく振りながら走り寄る姿を見たとき、校長先生は私の手を何回も何回も握りしめ「広瀬サン、将棋五段の勝負手（決断力）には恐れ入りました」。

忠臣蔵

さてー私に与えられた「題」は「新見（にいみ）視察」。最終の倉吉（鳥取県）ではない。よつて前回「高梁（たかはし）視察」の未だ消えやらぬ「忠臣蔵前夜」のあの余韻を左記。

岡山 県高梁SA 九時三十分着▽新見 文化交流館 十時〜十一時▽十二時半、蒜山（ひるぜん）高原センターで昼食。

▽二時、倉吉市。高梁（備中松山）城「受け取り」式を無事終えた大石内蔵助

良雄は、その時の経験を生かし赤穂城「受け渡し」を迎えた。人間―何事も体験、勉強しておくものヨと、つくづく思う。

※右「脱線」筆致を多謝。